



Japan Powerlifting Association

第42回 全日本実業団パワーリフティング（ノーギア）選手権大会 開 催 要 項

- [主催・主管] : 全日本実業団パワーリフティング連盟・パワーリフティング全日本教職員ネットワーク
[公 認] : 公益社団法人 日本パワーリフティング協会
[後援・協力] : 公益社団法人 日本パワーリフティング協会
栃木県パワーリフティング協会・埼玉県パワーリフティング協会・
千葉県パワーリフティング協会・東京都パワーリフティング協会・
日産自動車・神戸製鋼所真岡製造所・日本製鉄（株）東日本製鉄所・NEC 他

1. 日時・会場

〔日 時〕 2025年10月12日（日）

受付（役員8：15～、選手8：25～） 検量8：30～ 競技開始10：15～
※各セッション、グループ分けは申込締切後、JPA／実業団連盟HPに掲載します。
実業団連盟HP : <https://jitsugyoudanpower.wixsite.com/my-site>

〔会 場〕 芳賀町第二体育館

所在地 〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能 861-1

TEL 028-677-5155

交 通 別紙案内図を参照してください。

<https://www.town.tochigi-haga.lg.jp/shisetsu/sports/machitai2.html>

< 車 >

・北関東自動車道 宇都宮上三川IC/真岡ICより 約30分

< JR東北本線（宇都宮線） >

・「宇都宮駅」下車、車で約30分

2. 参加資格・競技内容

- 〔参加資格〕 ・勤務先が日本国内にある勤労者であり、勤務先名を所属として参加できる者
尚、JPA選手登録上の所属先は問わない
・個人戦参加：2025年度JPAの「**会員番号（選手ID）**」を有し、登録費を納めた者
・団体戦参加：団体戦参加費を納めた団体（同一所属で構成したチーム 2名以上参加）
同じ企業内で働いている方、OBも同一チームとして参加可。
（ジムで出場する場合、会員はジム名での参加はできません。）
・全日本実業団パワーリフティング連盟が定める標準記録に達する者
・事前にドーピング防止講習会を受講した選手 ※有効期限は、受講日から1年です。
大会に参加する選手は、参加申込時にドーピング防止講習会受講証明書の控え（コピー）を提出すること。（**2024/10/13以降の受講が必要になります。**）
※申し込み時に証明書のコピーが提出できない場合は参加することができません。

〔規 則〕 公益社団法人 日本パワーリフティング協会（JPA） 競技規則

〔クラス〕 ・男子・女子の一般の部

・男子・女子のマスターズの部

MI（40歳以上）・MII（50歳以上）・MIII（60歳以上）・MIV（70歳以上）・

MV（80歳以上） 但し、ダブルエントリーは受け付けません

< 階 級 > 男子：59kg 66kg 74kg 83kg 93kg 105kg 120kg 120kg 超級

女子：47kg 52kg 57kg 63kg 69kg 76kg 84kg 84kg 超級

〔団体戦〕 同一所属の選手で構成し、1チーム2名以上8名までの男女（補欠2名含む）

※団体選手6名（2名以上）+補欠選手2名

選手変更は、補欠登録者からのみ可能（大会当日選手受付終了時、締め切り）

団体戦参加費を納めることが参加の条件になります。

〔得点方法〕 団体戦登録選手を対象として、階級毎に個人戦成績（重量）にて順位をつける

・1位8点、2位6点、3位5点、4位4点、5位3点、6位2点、以下1点とする

・失格及びオープンとなった選手は得点に含まれない

- 〔表 彰〕 個人戦：各カテゴリー・階級毎に、1位～3位（賞状・メダル（楯））・以下賞状
最優秀選手賞（1名）・優秀選手賞（2名）・3種目ベストリフター賞（3名）
団体戦：1位～全参加団体（1位～3位、賞状・トロフィー、以下賞状のみ）
- 〔服 装〕 Tシャツ、リフティングスーツを着用のこと（スパッツ、短パンの着用は不可）
- く 特 記 〉 ・ベンチTシャツ・スーパースーツ類・ニーラップの着用はできません。
・ベルト・リストバンテージ・ニースリーブは、JPA競技規則の範囲内で使用可
・デッドリフト試技の場合は、ハイソックス着用とする
- 〔ドーピング〕 全選手の中からランダムに数名の薬物検査を実施する

※大会当日の欠場報告は義務です（以下の主管協会へ必ず報告をする事）

全日本実業団パワーリフティング連盟

事務局 寺 田 茂 弘 TEL：090-5505-1513

理事長 杉 本 好 二 TEL：090-8051-1676

3. 登録費・参加費・申込方法

〔選手登録〕 事前にJPAへ登録申請して必ず2025年度の「**会員番号（選手ID）**」を取得すること

★選手登録の方法は、以下のJPA HP 参照

J P A H P : <https://www.jpa-powerlifting.or.jp/contact.php>

シクミネット : <https://powerlifting.shikuminet.jp/>

〔参 加 費〕・個人戦参加費 1名 10,000円

・団体戦参加費 1チーム 5,000円

※実業団連盟へ所属団体登録（上記①）をされている団体のみ申込可

〔申込み先〕 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記へ郵送及び、振込みのこと

※登録された個人情報、代表者（参加者）への連絡及び成績集計目的以外で使用致しません。
尚、集計した成績表は、JPA／実業団ホームページで発表されます事をご了承願います。

＜必要書類＞

- ・第42回 全日本実業団パワーリフティング（ノギ）選手権大会参加申込書 兼 記録票
- ・摂取医薬品・サプリメント申告書
- ・ドーピング防止講習会受講証明書の控え（コピー）
- ・問診票（大会当日記入の上、選手受付に提出のこと）

・申込先 〒367-0027 埼玉県本庄市五十子2-10-23 寺田 茂弘 宛

・参加費 全日本実業団パワーリフティング連盟口座

※ゆうちょ銀行口座： 普通 〇三八（ゼロサンハチ）店 9473946
（記号10320 番号94739461）

【登録・参加費振込例】

※【団体戦（1チーム：8名（補欠選手2名含む））に参加する場合】

団体戦参加費5,000円＋個人戦参加費10,000円×8人＝85,000円

※【個人で参加する場合（1人）】

個人戦参加費10,000円

〔締 切〕 2025年 9月 12日（金）必着 ※締切日を過ぎた場合は受付しません。

4. 問合せ

〔大会運営・申込み等の問合せ先〕 全日本実業団パワーリフティング連盟 事務局

寺 田 茂 弘 Tel 090-5505-1513 E-MAIL: s-terada1969@cf7.so-net.ne.jp

杉 本 好 二 Tel 090-8051-1676 E-MAIL: kojis622@outlook.jp

※メールの場合は、杉本、寺田の両方に送信をお願いします。

5. 諸注意

- ・申込みは必ず勤務先名を所属として下さい。＊練習先のジム名や体育館名等では受け付けません。
- ・電話での申込み及び締切日までに費用振込みのないもの、ドーピング講習会未受講の方は受け付けません。
- ・申込締切日を過ぎてからの階級変更はオープン参加となります。
- ・申込締切日を過ぎてからの参加取消しの場合は参加費の返却は致しません。
- ・本大会への選手、役員としての参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルなど、諸々の事案に関しては、参加者本人自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会は一切の責任を負いません。

- ・感染症対策のため、体調が悪い方、咳が出る方などの入場を制限する（退場いただく）場合があります。
- ・JPAが定める感染症ガイドラインや会場のルール（飲食厳禁、ゴミの持ち帰りなど）を厳守願います。
- ・やむを得ない事情（災害、感染症による自粛など）で大会中止となった場合、参加費の全額を返金できない場合があります。
- ・会場や競技中の写真、映像を主管団体が作成する各種のPR用媒体で利用する場合があることを予めご了承下さい。
- ・パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ、大会関係者は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めて下さい。

6. 標準記録

以下を2025年度全日本実業団パワーリフティング(ノギア)選手権大会の標準記録とし、有効期限を2024年1月1日～大会申込締切日までのJPA都道府県協会主催、主管の選手権大会(ノギア)の記録とする。

MIV・MV（男女とも）は、標準記録の設定なし。ただし、上記の有効期限内に公式大会に最低1回は出場していること。

男子 (kg級)	一般	マスタース (単位:kg)		
		I	II	III
59	290	285	260	210
66	330	320	290	235
74	370	355	320	255
83	405	390	350	275
93	435	420	375	290
105	465	445	395	310
120	485	460	415	320
120超	495	470	425	325

女子 (kg級)	一般	マスタース (単位:kg)		
		I	II	III
47	135	110	100	85
52	160	130	125	100
57	180	150	140	110
63	195	165	150	120
69	200	170	155	125
76	210	180	160	130
84	225	190	170	135
84超	230	195	175	140

7. 日本記録、実業団記録および競技についての注意事項

- ・2.5kgの倍数でない端数の日本記録に挑戦する際は、挑戦するカテゴリーにエントリーしている場合のみ新記録として認める。（＜例＞マスタースの日本新記録（端数の場合）に挑戦する際は、当該カテゴリーにエントリーされていること。）
なお、2.5kgの倍数の日本記録に挑戦する際は、上記の限りではない。
- ・実業団記録については、日本記録と同様、500g単位での記録更新が可能です。
- ・ベンチプレス競技において、足をベンチ台に乗せてフォームを作ると「リブレイス」となります。
また、試技後、足をベンチ台に乗せて起き上がると注意します。（＝足をベンチ台に乗せてはいけない）
- ・デッドリフト競技において、足幅が広く、プレートに足が近い場合は、怪我防止の観点から主審が10cm以上離すよう注意します（注意に従わなければ失敗試技とします。）ので、ご了承ください。

8. 宿泊（大会会場の最寄り）

- ・ルートイン宇都宮ゆいの杜
栃木県宇都宮市ゆいの杜1-2-88 TEL：050-5847-7480
- ・パシフィックホテル鎧山（こてやま）
栃木県宇都宮市鎧山町字東原2007 TEL：028-670-5858
- ・ホテルシーラックパル宇都宮
栃木県宇都宮市陽東5-20-1 TEL：028-689-5586
- ・ホテルデル・ソル
栃木県宇都宮市陽東5-32-1 TEL：028-660-6000
- ・ルートイン真岡
栃木県真岡市長田二丁目34番地5 TEL：0285-80-2900

第42回 全日本実業団パワーリフティング（ノギア）選手権大会 会 場 案 内

1. アクセスマップ

芳賀町第二体育館

※会場周辺にコンビニエンスストア、自動販売機はありません。
飲食物は、最寄り駅などでご準備をお願いします。

所在地 ： 〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能 861-1

TEL ： 028-677-5155

交 通 ：

< 車 >

・北関東自動車道 宇都宮上三川 IC/真岡 IC より 約30分

< JR東北本線（宇都宮線） >

・「宇都宮駅」下車、車で約30分



以 上

誓 約 書		2025年 月 日
全日本実業団パワーリフティング連盟 御中 本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をお掛け致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。 尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページへの掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。 また、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。 ☐ 同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。 ※申込締切日までに受講していない方は、出場できません。		
住 所 ： 〒		
e-mail ：		
氏 名 ：	印	TEL ：
		FAX ：

健康対策について

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。
当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。

大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

第42回全日本実業団パワーリフティング選手権大会 第37回全日本教職員パワーリフティング選手権大会 参加申込み時 事前健康チェック
--

A 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談してください。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- ☐ 1. 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている、もしくは治療中である。
- ☐ 2. 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。
- ☐ 3. 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる。（突然死）
- ☐ 4. 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- ☐ 5. 血圧が高い。（高血圧）
- ☐ 6. 血糖値が高い。（糖尿病）
- ☐ 7. コレステロールや中性脂肪が高い。（高脂血症）
- ☐ 8. たばこを吸っている。（喫煙）

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

以 上

ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点

2023年3月
(公社)日本パワーリフティング
協会アンチ・ドーピング委員会
委員長 鈴木 光

平成27年度に続き、平成30年度において又しても男子選手のドーピング陽性事例が発生し、誠に残念なことに、大会の成績抹消、4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しました。

現在、JOC、(公財)日本スポーツ協会、JADA等の関係諸団体は、2020東京オリンピックに向け、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中で、事案発生であったため、JPAは大変に厳しい状況に置かれております。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発・推進に努めてきましたが、新たに、アンチ・ドーピング規則違反者を出したことは極めて重大事と認識し、改めて、再発防止に真剣に取り組んで参ります。

アンチ・ドーピング規則違反は、選手本人のみならず、周囲の選手やJPAの名誉を大きく傷つけ、社会的な信頼を失うこととなります。今後、選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、「市販薬、医療用医薬品にドーピング禁止物質が含まれていることは稀ではない」と心得て、不注意によるうっかりドーピングも絶無にする心構えが必要です。

ついては、アンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて、以下の4点を徹底していただくようお願い致します。

1. サプリメントの注意点

サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。

2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点

医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学

的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。

TUEが認められるのは、医師からの処方薬（漢方薬は除きます）のみですので、該当する方は医師と相談して、TUEの申請を検討して下さい。

3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点

薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているので、相談をしながら購入をして下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在場合がありますので、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」を持参し、使用可能な医薬品や商品名を間違えないように、番線の注意を払って購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかり易い一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。

- ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄（全て競技会の時には使用禁止）
- ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ（全て競技会の時には使用禁止）
- ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン（常時、全て使用禁止）
- ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸（常時、全て使用禁止）

※生薬や漢方薬は、明らかな禁止物質が含まれていない場合でも、意図しない成分が混入している可能性があるため、他の治療薬を検討された方が良いでしょう。

4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて

「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の掲載場所は、日本薬剤師会のURLは、

「<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/about.html>」。

「Global DRO」(<https://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会、スポーツファーマシスト又はJPAホームページの「問い合わせフォーム」にお問い合わせ下さい。

- ・署名（白署）は必ず手書きして下さい。
- ・アンチ・ドーピング規則違反がご心配の方は、スポーツ医科学委員がご相談を受けます。お気軽にご連絡下さい。尚、E-mail、SMS、FAX、手紙等で回答や返事を差し上げますので、医薬品、サプリメントを含めて、連絡先を漏れなくご記入下さい。
- ・入手した個人情報、ドーピング防止対応と本大会の運営に関わる以外に使用しません。

別紙１：摂取医薬品・サプリメント申告書

製品名	メーカー又は販売元	摂取予定時期

2025年 月 日

自 署 _____

公益社団法人 日本パワーリフティング協会 御中

安全に関する注意事項

公益社団法人日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いします。

《選手の注意事項》

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。
必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

《補助員の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

《その他の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

以 上

パワー&ベンチ大会参加のための問診票 Ver. 4

I. 次の1)～10)の質問にこたえてください。「はい・いいえ」のどちらかに○をつけます。裏面がありますのでご注意ください。

1) 基礎疾患・免疫疾患がある はい いいえ

(「はい」と答え方は当てはまるものに☑を入れてください)

☐糖尿病 ☐高血圧 ☐癌 ☐透析 ☐心血管系疾患 ☐慢性呼吸器系疾患

☐ステロイド長期投与 ☐免疫抑制剤服用

☐その他()

2) 37.5度以上の熱がある はい いいえ

検温結果→ 度

3) 風邪に似た症状がある(喉の痛みや関節の痛みなど) はい いいえ

4) 強いだるさ(倦怠感)や 息苦しさ(呼吸困難)がある はい いいえ

5) 味覚・嗅覚に異常がある はい いいえ

6) 2週間以内に海外への渡航歴がある はい いいえ

7) 2週間以内に新型コロナウイルス感染者との接触がある
はい いいえ

8) COVID-19感染症のワクチン未接種である
はい いいえ

9) 直前にCOVID-19 抗原あるいはPCR検査を受け、結果が陽性である
はい いいえ

10) 厚生労働省接触確認アプリをインストールしていない はい いいえ
(裏面へ続く)

(表面より続き)

- Ⅱ. 以降は誓約書であり、パワーリフティング、ベンチプレス競技を今後も継続して実施するため、皆さまにお願いしたい事項をまとめたものです。記載してあることをよく読んで、確認枠に☑をいれてください。チェックを入れ終えたら、下部の署名欄へ署名してください。

誓約内容	確認枠
1 1) 試技をする時以外はマスクを着用し飛沫の拡散防止に努めます。	☐
1 2) 私は、大声を出して他の選手を応援することはいたしません。	☐
1 3) 会場内のあらゆる場所でソーシャルディスタンスを保ち、試合が白熱しても、プラットフォーム周辺で密をつくることはいたしません。	☐
1 4) 私は、こまめに手指消毒を行い、接触感染の予防に努めます。	☐
1 5) 私は、会期中の会食・飲み会へ参加することを控え、感染拡大防止に努めます。	☐
1 6) 自分の試合が終われば速やかに帰宅いたします。	☐

1) ～ 1 0) の記載内容に間違いありません。また、1 1) ～ 1 6) を遵守することを誓います。

令和 年 月 日

ご署名

各 位

2 0 2 5 年 7 月 吉 日
全日本実業団パワーリフティング連盟
会 長 甘 利 明
理 事 長 杉 本 好 二
※公印省略

大会プログラム広告ご協賛のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当連盟の諸活動に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025年10月12日（日）JPA本部、各都道府県協会、多数のご支援、ご協力を賜ることができ、栃木県芳賀町第二体育館に於きまして、「第42回 全日本実業団パワーリフティング選手権大会」を開催する運びとなりました。

本大会は、全国の勤労者パワーリフターの祭典として、また強いては愛好者の健康と体力づくりの促進に大きな役割を担って、長年継続して開催されております大会でございますので、全国各地から遥々参加する選手達を迎えるにあたり、実行役員一同、精一杯の準備・運営を行う所存であります。

つきましては、多くの皆様に、本大会の主旨をご理解いただきまして、広告・ご協賛を賜りたく存じます。尚、ご協賛をいただいた皆様には、大会プログラム内にて紹介させていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 掲載タイプ

I タイプ：30,000円 1頁（A4版）160mm×260mm

II タイプ：20,000円 1／2頁 160mm×130mm

III タイプ：10,000円 1／3頁 160mm×85mm

IV タイプ：5,000円 1／6頁 160mm×40mm

*広告のデータ媒体も併せて申込書に同封願います。

データが同封されない場合は、事務局で作成しますことをご了承願います。

2. 申込先（原稿郵送先）

申込用紙に必要事項を記入し、下記へ郵送及び、振込みをお願いいたします。

・申込先 〒367-0027 埼玉県本庄市五十子2-10-23 寺田 茂弘 宛

・振込先 全日本実業団パワーリフティング連盟

ゆうちょ銀行口座 普通 〇三八(ゼロサンハチ)店 9473946

(記号 10320 番号 94739461)

3. 問合せ先

全日本実業団パワーリフティング連盟 事務局

杉 本 好 二 TEL：090-8051-1676

寺 田 茂 弘 TEL：090-5505-1513 Mail：s-terada1969@cf7.so-net.ne.jp

< 締め切り > 2025年 9月12日（金）必着

第42回 全日本実業団パワーリフティング選手権大会 広告協賛申込書

全日本実業団パワーリフティング連盟 殿

全日本実業団パワーリフティング連盟の、首記大会に広告協賛を申し込みします。

申込者：

住 所：

申込タイプ（ I ・ II ・ III ・ IV ） 金額 _____ 円

領収証宛名 _____ 様 ・ 必要なし

[illegible]